

# 大阪 需要高止まりで週替わりも強含み推移

(大阪) 大阪地区の鉄スクラップ市況はなおも強含み。電炉間の需要は週替わりを迎えるも落ち込む様子は見られず、水面下含めた引き合いは継続しそうな雰囲気ながらも、週末までに限定した飛び出し値については入荷増によって解消させたい意向にあり、このところの円高進行も加わって、電炉側は慎重さも窺わせているようだ。同地区電炉のH2実勢値は1万9,500~2万500円(一部上値2万1,000円)、新断バラ同2万2,500~2万3,500円(一部上値2万4,000円)、鋼ダライ粉バラ同1万6,000~1万7,000円(一部上値1万7,500円)見当で推移。

地区内では2~5日まで岸和田製鋼が一律700円の期間限定値上げを実施し、他も防衛買いの観点から同様に週末までの価格対応で入荷促進を図り、国内でも割高にある地区価格は実勢以上の引き合いも見られる動きにあった。複数電炉の強い引き合いが価格の高低に

よって電炉間の入荷バラ付きを生じさせ、さらには祝日を挟んでの土日操業後とあって、「メーカー需要は高い水準にあることには変わりなく、一定の引き合いは継続するのでは」(ヤード業者筋)という。

一方、裏値を加算して積極的に引き合いを見せていたところでは想定以上の入荷を促せたことで、需給不安がひとまず後退へ向かっており、短期提示の飛び出し値は予定通りに解消する意向にある。すぐに需給がミートするようなことはないため、水面下含めた引き合いは残る気配といえそうだが、米国大統領選挙の不透明感が為替を円高へ進行させ、日本産スクラップの割高感は再び目立っていることで、「強含みだが、確実に上がっていくという材料も見出しにくく、裏値提示と解消が交錯する動きとなりそう」(商社)と実勢押し上げには力強さを欠いた状態にある。

## 岸和田製鋼、11月28日(月)~12月7日(水)まで定期炉休を予定

(大阪) 岸和田製鋼は11月28日(月)~12月7日(水)までの10日間にわたって定期炉休を計画している。期間中のスクラップ荷受けについては在庫状況を踏まえて

の判断となるほか、定期炉休に伴って、同社の12月生産は11月比で約30%の大幅な落ち込みとなる見通しだ。

## 株山原商会(山口県)、油圧ショベルを更新

(山口) 株山原商会(山口県宇部市:山原一紀社長)は9月28日に油圧ショベルを更新した。同機は日立建機製油圧ショベルZAXIS240LCのマグネット仕様で、サイズを以前の0.7から0.9にアップした。

同社は昭和24年4月に創業、昭和42年1月に株式会社へ改組した。平成23年2月本社に新社屋を竣工。平成27年5月27日に油圧シャーを更新するとともに、本社ヤードのレイアウトをリニューアルした。重機は7台所有し、門型放射能検知器を設置している。地元のサッカークラブのオフィシャルパートナーに加盟して地域活性

化に貢献、また工場見学会を開催して金属リサイクル業界の周知に努めている。金属スクラップの月間取扱数量約5,000トン(代納含む)を誇る宇部市の最有力ヤードディーラーである。



ホームページ <http://www.yamahara.jp/>

本社  
京阪神地区を3工場体制で  
東初島 網羅！ 枚方

松本産業株式会社

### 環境マネジメントシステム ISO14001認証取得

#### 本社工場

〒660-0832 尼崎市久々知3丁目23番33号  
☎ (06) 6499-1231番(代)

#### 東初島営業所

〒660-0832 尼崎市東初島町2番45  
☎ (06) 6489-0101番(代)

#### 枚方営業所

〒573-0003 枚方市出屋敷西町1丁目21番1号  
☎ (072) 847-3592番

<http://www.matsumoto-co.jp/>